NEWS RELEASE

2025年4月14日
大和地所レジデンス株式会社

(一社)全国住宅産業協会　第15回優良事業表彰
「ヴェレーナシティ夙川パークナードⅡ街区」が受賞

大和地所レジデンス株式会社(東京都港区、代表取締役社長:下村俊二)は、兵庫県西宮市に2023年に分譲した「ヴェレーナシティ夙川パークナードⅡ街区」が、(一社)全国住宅産業協会による「第15回優良事業表彰　中高層分譲住宅部門(大規模)」を受賞したことをお知らせいたします。

外観・提供公園

■プロジェクト概要

本プロジェクトは、約3.3万㎡の広大な夙川学院跡地を開発する大規模複合開発です。事業用地は阪急甲陽線沿いに位置し、西宮市を代表する邸宅地である夙川エリアにあります。この地域は、豊かな自然と歴史を継承しており、阪神間モダニズムの系譜を受け継ぐ上質な住宅地として知られています。マンション街区（Ⅰ・Ⅱ街区）、戸建街区、提供公園、幼保連携型認定こども園、公共公益施設（予定）で構成され、この複合開発は、夙川エリア最大級の規模を誇り、地域の新たなランドマークとなることが期待されています。

特に、マンション街区は、多様な顧客層に対応するため、ユーロデザインの洗練された外観と、最大奥行約3mのバルコニーやコンサバトリースペースなど、多彩なプランを用意しています。また、

共用部には、多世代が交流できる「キッズライブラリー」や「ワーキング＆スタディールーム」が設置され、Ｉ街区の共用施設と相互利用が可能です。
このプロジェクトは、地域の自然環境と調和した豊かな植栽計画や、周辺環境との連続性を考慮した建築計画を通じて、夙川の新たな価値を創造することを目指しています。

エントランス外観

外観

エントランスホール

奥行き約 3mのオープンエアデッキ

■審査員選評

同社が関西圏に初めて進出したプロジェクトで、兵庫県西宮市夙川エリア最大級となる約3.3万㎡の大規模複合開発プロジェクト。ヴェレーナに相応しい素材やテクスチャの細部にまでこだわったユーロデザインの建物外観、住宅設備仕様、最大奥行約３ｍを始めとする多彩なバルコニー、コンサバトリースペース等、多様な顧客層に対応したプランを用意した。外観と内観意匠のクオリティを両立させ、豊かな植栽計画で周辺の自然環境へとつながる建築計画を実現した。

■本物件概要

所在地	兵庫県西宮市神園町 2 番 1
交通	阪急甲陽線「苦楽園口」駅徒歩 12 分 「甲陽園」駅徒歩 7 分 阪急神戸線「夙川」駅徒歩 24 分
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地下 1 階、地上 7 階建
総戸数	161 戸
竣工	2024 年 1 月
売主・販売提携（販売代理）	大和地所レジデンス株式会社
事業主・売主	パナソニック ホームズ株式会社 都市開発支社
事業主	株式会社大和地所
設計・監理	株式会社 IAO 竹田設計
施工	飛島建設株式会社 大阪支店

■優良事業表彰とは

優良事業表彰とは、（一社）全国住宅産業協会が主催する表彰制度で、優良なプロジェクト（事業及び企画・開発）を実施した会員を表彰することにより、良質な住宅供給及び住環境の整備を促進し、住宅・不動産業の健全な発展と会員の資質向上に寄与することを目的に行っているものです。

【大和地所レジデンス　その他受賞歴はこちら】